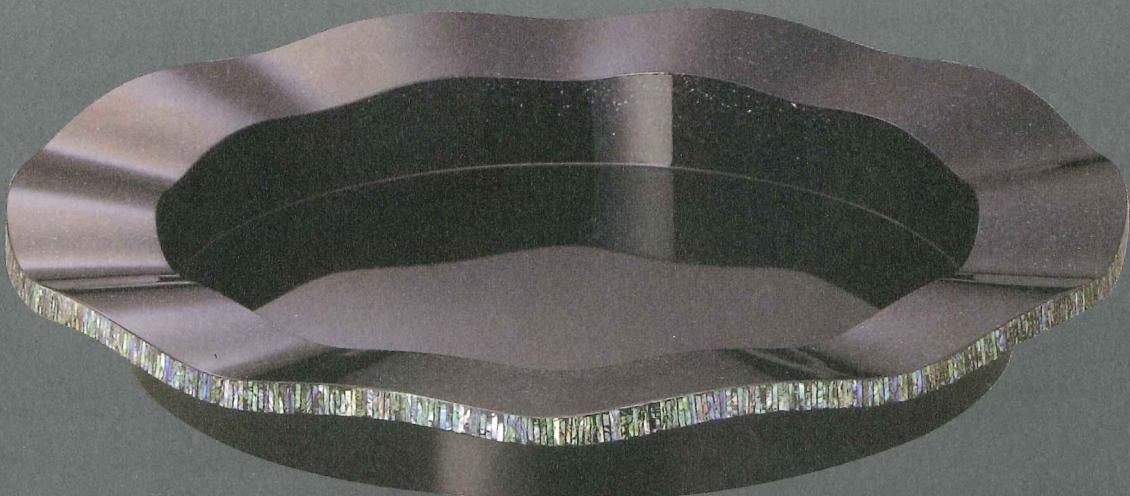


漆 大好き

— 藤崎 誠先生を偲んで —



2013. 7.19 fri 20 sat 21 sun
open 11:00 ~ 18:00



藤崎 誠先生を偲んで

2013. 7.19 fri 20 sat 21 sun

4F 藤崎先生 プラス + 漆教室

藤崎先生の「本物の材料を伝承された技法で」「うるし、大好き。の人たちが増えることが、漆文化を支えることになる」という思いでスタートし9年目を迎える教室の初めての作品展を開催します。

3F 藤崎先生 プラス + 漆椀の会

「うるし椀の会」について 藤崎 誠

漆椀から世界を見る・・・

少し大袈裟かもしれません。しかし、私たちにとって、一番身近と言える漆椀ひとつからでも、色々なことが見えてきます。「うるし」や漆の樹、塗師屋さん、木地屋さん、それらを支える周辺の仕事、流通や環境の問題等々。

あの小さなお椀一つとりあげても、様々な問題が提起されます。

漆大好き、漆って何、と言う方が、気楽に語り合う集いでありたいと思います。漆椀やいろいろな漆器を使っての楽しいひとときもデザインしましょう。食の文化や食育の問題もきっと話題になるでしょう。

トークイベント 「藤崎先生の想い出」 7/20

木工作家 山中晴夫先生（京都市立芸術大学名誉教授）によるトークイベント「藤崎先生の想い出」を開催いたします。

・7月20日（土）午後5時～7時（要予約）

・場所 舎林（06-6624-2531）

1F 藤崎先生 プラス + 漆作家たち

藤崎先生の作品と道具、教室でお世話になっている先生方の作品を展示します。

参加作家

栗本 夏樹 京都市立芸術大学准教授（特別出品）

柏原 由貴子 亀谷 彩 笹井 史恵 下條 華子 永守 紋子

藤崎 誠 FUJISAKI MAKOTO



藤崎 誠（京都市立芸術大学名誉教授）
昭和7年4月30日中国大連市に生まれる
昭和33年3月同大学美術専攻科を修了
昭和34年4月から4年間鹿児島市工芸研究所に勤務
昭和38年4月京都市立美術大学専任講師に就任
昭和42年から1年間国立カイロ大学に留学
昭和46年4月京都市立芸術大学助教授
昭和59年4月同大学教授を経て平成10年3月定年退職、
同年4月名誉教授となる
平成24年7月1日永眠

「漆、大好き」

先生は、京都市立芸術大学において、木地の制作から漆の塗り工程までの一貫制作を指導し優れた芸術家を数多く輩出されました。また芸術家として作品を発表し、数々の賞を受賞されました。

海外でも展覧会への出品や、美術大学において日本の漆芸の紹介の講義やワークショップを行うなど、漆の魅力の普及に努められました。

藤崎先生と舎林

『漆教室の先生は、藤崎 誠に頼めえ～』酔っぱらった山本英明さんの一言が藤崎先生との御縁の始まりでした。まったくの初心者対象の漆教室の指導をお願いした時先生のお返事は『本物の材料を使って、伝承された技法を教える教室なら、手伝いますよ。』たったそれだけでした。何の準備も出来ていなかった漆教室を一から立ち上げて下さり、2004年10月から教室は始まりました。指導は厳しく何度もやり直しなかなか作業が進まない事も多かったようですが、作品が出来上がったときは『使い始めはまず教室で』と先生の手料理が美しく盛り付けられ、お酒も進みなごやかな宴会が開かれていました。教室は今も先生の思いを引き継いだ先生方と漆大好きの生徒さんたちによって続けられています。

2005年9月から「うるし椀の会」が始まりました。第1回のゲストは山本英明さん以後2012年12月、佐竹康宏さんにご尽力頂いた「奥会津の木地師」の映像鑑賞会まで全28回の「うるし椀の会」が開かれました。

この会は先生のたっての希望で始まった会でした。それだけに先生なしではとても続けていけないと思っていたが『藤崎先生の想いのこもった会をやめてしまってはダメ、みんなで続けましょう』と言ってくださる方々に支えられ2013年3月に再開しました。

先生はあまりにも突然に逝ってしまいました。ぽっかり空いてしまった穴をうめるにはまだまだ時間がかかりますが、先生が大事に育ててくださった「うるし椀の会」と「漆教室」を私たちも大切に守っていきたいと思っています。最後になりましたが『藤崎 誠先生を偲んで』開催にあたり大きなお力添えを頂きました、藤崎寿子様、山中晴夫先生、栗本夏樹先生ほか皆様には心より御礼申し上げます。

山田 富美子（舎林）

藤崎 誠先生を偲んで

2013. 7.19 fri 20 sat 21 sun

open 11:00～18:00



<http://www.u-syarin.com/>

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋2-4-41
TEL&FAX 06-6624-2531

